

博物館 topics

那覇市歴史博物館企画展 「沖縄戦～そして学校がなくなった～」



▲泊地域の民家に突入する米兵



▲10・10空襲後の廃墟となった那覇市街

現在の那覇市には、小学校37校、中学校17校の計54校あり、児童・生徒の笑い声がたえず聞かれています。しかし、旧首里市・旧真和志村・旧小禄村を含む現那覇市域に設置・開校していた小学校、高等学校の多くは、1945年の沖縄戦により自然廃校となりました。かつて旧那覇市には、那覇八校と呼ばれる那覇尋常高等小学校、天妃尋常高等小学校、那覇尋常小学校、泊尋常小学校、松山尋常小学校、甲辰尋常小学校、垣花尋常小学校、久茂地尋常小学校の八つの小学校がありました。これらの学校は1941年(昭和16)の「国民学校令」により、国民学校に改称(那覇尋常小学校は上山国民学校に改称)されましたが、お金持ちが通

う学校や地域に根ざした学校など、それぞれ特色のある学校でした。戦時色が強まると、校舎は軍隊の兵舎などに転用され、さらに児童の九州の学童疎開が始まりました。1944年10月10日のいわゆる10・10空襲により、那覇の街が廃墟となりました。多くの那覇市民は本島北部へ疎開し、那覇市内の学校は休校状態となり米軍の本島上陸を迎えました。今回の企画展では、戦前の那覇市内の小学校を中心に、学校の設立、学校行事などを展示するとともに、沖縄戦による学校廃校の歴史を紹介します。

期 7月3日(水)まで
費 一般 3000円

開館時間 10時～19時 木曜休館 ☎ 869-5266

那覇市立壺屋焼物博物館イベント情報

第10回 ユッカヌヒーアート展

県内で活躍する様々なジャンルのクリエーターたちが、沖縄の昔ながらの子どもの日・ユッカヌヒー(旧暦5月4日)にちなんで、子どもが見て楽しめる、そして大人が見てもおもしろい、そんな作品を大集合させます。最終日はイベントも開催予定です!ぜひご家族でご覧ください。(主催:豊永盛人)

6月11日(火)～6月16日(日) 場 3階 企画展示室 費 無料

川尻洋一追悼展

本年3月に急逝した陶芸家・川尻洋一氏の追悼展を開催します。川尻洋一氏は読谷村でパカラナ窯をひらき、器やオブジェを製作していました。彼が残した50数点の遺作を展示し、現在進行形の沖縄の陶芸の一端をご覧いただければ幸いです。

6月25日(火)～7月15日(月) 場 3階 企画展示室 費 無料

学芸員と展示を見よう～常設展ギャラリートーク～

6月16日(日) 午後5時から30分程度 常設展の観覧料が必要です(市内の小・中・高校生は無料) 申 不要。当日、博物館1階受付前に集合してください。



開館時間 10時～18時(入館は17時半まで) ☎ 862-3761
月曜休館 ※ただし、月曜が祝日の場合は開館 FAX 862-3762

那覇市歴史博物館 那覇の歴史・文化を体感!



▲「第9回ユッカヌヒーアート展」の様子

5/2 “ダチピンクン”と “ユシピンチャン”も大使に!

第6期(第1次)那覇市協働大使委嘱式が行われ、今回は21の方が協働大使として委嘱を受けました。協働大使を代表して、玉城清美さん(沖縄なは子ども劇場運営委員長)は「協働大使として、さまざまな方や団体との連携を通して、まちづくりに寄与していきたいと思います」と抱負を述べました。今回の21人を含め、現在517の方が協働大使として活動しています。



5/3・4・5 若夏の空に ハーリー鐘が鳴り響く!

ゴールデンウィーク期間中の3日間、第39回那覇ハーリーが開催され、延べ20万人以上のお客様が来場されました。初日には中学校対抗ハーリーが行われ、男子は石嶺中学校、女子は神原中学校が優勝し、2日目には、ハーリー船に乗船できる一般体験乗船が行われました。最終日には那覇・泊・久米の3チームで争われる本ハーリーが行われ、那覇が接戦を制して見事7年ぶりの優勝を果たしました!



2013 那覇観光キャンペーンレディ 伊波 朱美さん(左) 佐久田 優子さん(右)

5/10 友愛訪問! 人と人との支え合い



琉歌が趣味の上間清松さん(1列目左から2人目)

久高副市長が「一日民生委員・児童委員」として、市内の上間清松さん(89歳)宅を訪れ、地域活動や民生委員・児童委員も行ってきた上間さんと楽しい語り合いをしました。民生委員・児童委員は地域で一番身近な相談・支援ボランティアです。

5/11 子ども達とともに30年!

昭和58年に創立し、子どもたちや地域の人々の憩いの場所として長年親しまれてきた壺屋児童館が今年で“30周年”を迎えました。30周年を記念した式典では、エイサーや琉舞・空手など多彩な舞台が披露され、関係者や地域のみんなで壺屋児童館の節目の年を盛大に祝いました。



第27回 美ら結シンカ・ムムヌチハンター

協働さん いらっしゃい!

那覇市のローカルヒーロー「美ら結シンカ・ムムヌチハンター」は、あらゆる立場にある若者が活躍できる場を、ローカルヒーローを用いて創出し、若者による活力あるまちづくりに貢献するため2008年に立ち上げられました。市の若者関係団体で構成されるネットワーク組織「プロジェクト未来なは」が母体となり活動をスタート。市内の学生からキャラクターのデザインやロゴの募集を行い、それを元に絵本や大型紙芝居を制作しました。その後もオリジナルストラップなどを制作し、2010年には、キャラクターの衣装制作に入りヒーローショーをスタートさせました。

市民・事業者・行政が支え合う協働のまちづくりに取り組む団体・個人を紹介いたします。お問い合わせ まちづくり協働推進課 ☎861-3846

活動メンバーは現在小学6年から大学4年生までの20人が活動しています。主に保育園や幼稚園、県内外のイベントで活動しています。メンバーの玉那覇仁さん(大学4年生)は、現在小学6年から大学4年生までの20人が活動しています。主に保育園や幼稚園、県内外のイベントで活動しています。

地域を好きになってほしい



▲ムムヌチハンター

年生は、「ムムヌチハンター」の活動は人材育成も目的にしている、自分自身が成長できるのが、メンバーの成長を感じたいことは、人と人とのつながりを通して「地域を好きになってほしい」ということだと思います。僕らは、「美ら結シンカ」です。と笑顔で語ってくれました。ローカルヒーローによる若者のまちの活性化の取組は、全国においても活動がみられ、今年2月には「絆ヒーローズ」として、山形県南陽市の「南陽宮隊アルカディオ」福島県南相馬市の「相双神旗ディネード」が那覇に集いイベントも行われ、交流活動を通して更なる活動範囲を広げています。「美ら結シンカ・ムムヌチハンター」は、これからは那覇の子どもたちに正義と勇気、そして「絆」の大切さを伝えていきます。

土・日も法律相談受付中

相続 離婚 交通事故 その他 お気軽にご相談下さい

当事務所は、企業法務にも力を入れておりますので、経営者の方もご相談ください。



代表社員弁護士 岡野 浩巳

弁護士 岡野法律事務所

OKANO LAW OFFICE
はいさい那覇支店 (沖縄弁護士会所属) 社員弁護士 山田 英之
岡野法律事務所は代表社員弁護士 岡野 浩巳をはじめ8名の弁護士が所属しております。

■お困りの際はお気軽にお問い合わせ下さい

TEL (098) 836-8131

〒900-0023 沖縄県那覇市楚辺1丁目5番17号 プロフェスビル那覇2階

http://www.okano-hiroshima.jp/naha/ 岡野法律事務所 那覇 検索

広告